

1 目的

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、本園の適切な対策を行うことで、園児及び教職員への感染拡大を防ぐ。

2 具体的な対策

(1) 基本的な感染症対策の徹底

- ①泡石鹸と流水での手洗いの徹底（外から戻ってきた時、トイレの後、お弁当の前後などこまめに洗う）
- ②自分のハンカチやタオルを使う。貸し借りはしない。タオルを忘れた場合はペーパータオルを使う。コップを忘れた場合は水筒のコップを使う。
- ③園児は家庭の判断のもとマスクを着用する。職員は全員着用する。熱中症予防のため外での活動時は外す。（年齢や支援のいる子どもに対して配慮する）



(2) 健康観察

- ①登園前に必ず家庭で体温を測定し健康観察カードを持参する。（忘れた場合は職員室で測定し別紙に記入）
- ②職員は必ず体温を園長に報告する。

(3) 換気の実施

- ①保育室や遊戯室の外側・廊下側の2方向の窓を必ず開けて換気を行う。
- ②保育中、冷暖房使用中であっても窓を開けて空気の流れを作っておく。

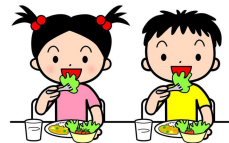


(4) 施設の消毒

- ①園児降園後に職員全員で、遊戯室や保育室やトイレ、廊下や玄関など園児が触れた場所（電気のスイッチ、ドアノブ、手すりなど）を次亜塩素酸ナトリウム0,1%濃度でふき取る。口に入れたおもちゃは、消毒の後に必ず水拭きを行う。
- ②次亜塩素酸ナトリウムは、毎日作る。作り置きをしない。

(5) お弁当とお茶

- ①食事前に必ず手を洗い、担任がアルコール消毒を行う。
- ②食事は一方向を向いてする。
- ③一年間自分の水筒のお茶、もしくはクラス用のお茶を飲む。



(6) 集会

- ①3密（換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場所）を避けて行う。
- ②マスクを着用する。
- ③学年ごとの集まりにする。

(7) 行事

- ①3密を避け、人数制限や各年齢実施や時差実施など、行事開催について南丹市で作成したチェックシートの判断基準をもとに検討して行う。
- ②受付で健康状態確認書や体温測定を行う。

(8) 園外保育

- ①感染状況にもよるが、不特定多数の来場者が見込まれる場所への参加は中止
- ②泡石鹸やアルコールや除菌ウェットティッシュを持参する。

(9) 外来者対応

- ①できるだけ玄関で対応する。
- ②職員室や保育に参加する場合は、必ず体温測定とアルコール消毒を行う。
- ③1日園舎に入れらる方は記録を残す。



(10) 絵本の貸し出し

- ①絵本のボランティアさんは中止する。返却時に職員がアルコール消毒をして返却する。

(11) バス乗車

- ①中京交通さんが、乗車前後に消毒をする。
- ②窓を開けて換気しながら運行する。
- ③一列に並んで降園する。

(12) 発熱時の対応

- ①37, 5以上の発熱がある場合は、保健室で隔離する。

(13) 預かり保育やすこやか学園のおやつは食べない。

(14) 感染者が確認された場合

- ①南丹市教育委員会作成のガイドラインに基づき対応する。